

## 「人生のやる気デザイン」研究部会（第20回）

日時：2022年1月18日（月）13:00～15:30

場所：オンライン（Zoom使用）

出席：榎本淳子・中井大介・中谷素之 各兼任研究員

吉久知延所長・山口和人・金沢千秋・泉水里香（野間教育研究所事務局）

欠席：渡辺弥生・杉本希映・倉住友恵

内容：（1）榎本研究員報告：「意味づけ」について、先行研究を元に考える

1. 先天性心疾患の病みの軌跡をたどり、患者の軌跡を分けるものは何かを資料1を元に報告
  - ・資料1：堀内・能智「受傷アスリート男性の競技離脱経験をめぐり—本人の認識する復帰に焦点を当てて」（2020、「質的心理学研究」19. 83—102）
2. 「意味づけ」について報告、考察
  - ・「意味は、強いストレスを伴う人生経験に直面する際に特に重要であると考えられ、最近の研究では、意味づけ（強いストレスを伴う状況の中で意味を回復すること）に焦点が当てられている」というPark（2010）の定義を紹介。意味づけは研究者によって、定義がさまざま
3. 「意味づけ」研究として、堀田・杉江「挫折体験の意味づけが自己概念の変容に与える影響」（2013）を紹介
4. まとめ：「意味づけ」は、我々にとって人生の方向性に変化を及ぼし得る大事な操作ではないか。今後、考察を深めたい

（2）中井研究員報告：「人生のやる気をデザインする」の研究報告

1. 前回の続きとして、「自己拡張」によるワクワクと「親密な関係」にフォーカスした研究について、先行文献を紹介
  - ① Carswell, K. L., Muise, A., Harasymchuk, C., Horne, R. M., Visserman, M. L., & Impett, E. A. (2021). Growing desire or growing apart? Consequences of personal self-expansion for romantic passion. *Journal of Personality and Social Psychology*, 121(2), 354-377.
  - ② Hughes, E., Slotter, E. B., & Lewandowski, G. L. (2020). Expanding Who I Am: Validating the Self-Expansion Preference Scale. *Journal of Personality Assessment*, 102, 792-803.
  - ③ Muise, A., Harasymchuk, C., Day, L. C., Bacev-Giles, C., Gere, J., & Impett, E. A. (2019). Broadening your horizons: Self-expanding activities promote desire and satisfaction in established romantic relationships. *Journal of Personality and Social Psychology*, 116(2), 237-258.
  - ④ Tomlinson, J. M., Feeney, B. C., & Peters, B. J. (2020). Growing into

retirement: Longitudinal evidence for the importance of partner support for self-expansion. *Psychology and Aging*, 35(7), 1041-1049.

2. 今後の研究の方向性：青年期の大学生を対象に、恋愛関係による自己拡張欲求および自己包摂と恋愛関係の形成・維持との関連を検討する。具体的には、自己拡張理論の観点から、大学生の恋愛関係を自己拡張欲求と自己包摂の観点から捉え、これらが大学生の恋愛関係の形成・維持や精神的健康とどのように関連するかを明らかにする

・次回研究会 2022年2月28日（火）13：00～